

# 海陽彩都

芸南ふれあい交流マガジン  
かいようさいと  
2011年9月▶2012年3月  
発行：呉地方拠点都市地域推進協議会



## 芸南特集 めぐり地 ロケ地

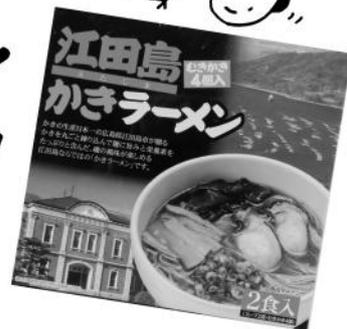
映画「海猿」のロケ地として有名になった両城の200階段



No.51  
秋・冬号

### 読者プレゼント

## 麺やスープにカキの旨味をギュッ! 江田島かきラーメン 2食 ¥5名様に!



■応募方法／ハガキに「江田島かきラーメン」希望と書いて、住所・氏名・年齢・職業・電話番号、そして本誌に対するご意見、ご感想をお書き添えのうえ、下記までお寄せください。※お便りの感想など本誌（読者の広場）でご紹介させていただくことがあります。匿名希望の方は、あらかじめペンネームをお書き添えください。※ご記入いただいた個人情報他は他の目的では使用いたしません。

■あて先／〒737-8501  
呉市中央4丁目1-6  
呉市企画情報課内  
「海陽彩都」プレゼント係

※メールでの応募も受け付けています。  
件名に「海陽彩都No.51プレゼント係」と入力し、次のアドレスまで [kikaku@city.kure.lg.jp](mailto:kikaku@city.kure.lg.jp)

■締切り／平成24年3月31日消印有効

■発表／プレゼントの発送をもって発表にかえさせていただきます。

麺にカキを練りこみ、スープにもカキエキスを加えているという、カキ好きにはたまらないラーメン。トッピング用としてカキのむき身も入っている。

提供／江田島市観光協会  
江田島市江田島町中央1丁目3-10  
TEL 0823・42・4871

お土産物としても大人気なラーメンは、第1術科学校近く「ふるさと交流館」でも販売している。



### 海陽彩都とは？

「海陽彩都」とは、海に面した暖かい地域「海陽」と、「豊かな自然の彩り」を「彩都」で表現した言葉。公募で決まった芸南エリアの愛称です。情報誌「海陽彩都」は、新しく誕生した呉市・江田島市を中心にこの地域の四季折々の魅力を紹介する、ふれあい交流マガジンです。



芸南ふれあい交流マガジン



発行：呉地方拠点都市地域推進協議会  
呉市総務企画部企画情報課  
〒737-8501 広島県呉市中央4丁目1-6  
TEL 0823-25-3226 FAX 0823-21-8849  
E-mail [kikaku@city.kure.lg.jp](mailto:kikaku@city.kure.lg.jp)  
海陽彩都 No.51 平成23年(2011)9月発行

●ホームページでバックナンバーをご覧いただけます。  
URL <http://www.city.kure.lg.jp/~kaiyousaito/>

編集：ギミック都市生活研究所  
©KURESHIKAKUJYUOHOU&GIMMICK Printed in Japan  
★本誌掲載の記事・写真・地図・イラストなどの無断転載を禁じます。  
★この冊子は再生紙を使用しています。



坂と階段をふうふう息を切らせて登ると、緑の段々畑と青い海が眼下にひろがった。映画「旅の贈りもの」では、それぞれ心に問題を抱えた男女が、電車から降り「風町」へと案内されるシーンでつかわれた。都会の喧噪からガラリとかわる風景に、旅人たちは何を思ったのか…。御手洗(大崎下島)の「おいらん坂」にて。[MAP-P.6]



大崎下島・御手洗  
旅の贈りもの  
0:00 発



©FUJI TELEVISION/ROBOTT/PONY CANYON/TOHO

「海猿」  
呉市全域

「あーあった、あった」。長い坂道を上がると、見覚えのある場所に辿りついた。映像で観た同じ角度から眺めると、不思議とそこに役者や撮影スタッフの姿が見えてくる。この感動がロケ地めぐりの醍醐味か。あまり手を加えなくても、作品にあった町並みや風景がここにはある。“…映画やドラマを撮影に来るスタッフは皆、そう言うそうだ。もう一度、作品を見て出かけてみよう。いつもとは違う風景がそこにある。”



「坂の上の雲」  
江田島・第一術科学校



世田谷ロケ地めぐり



「火の魚」  
大崎下島・御手洗

「旅の贈りもの」  
0:00 発  
大崎下島・御手洗



「帽子」  
呉(三条・両城)



「瀬戸内少年野球団」  
江田島・大柿

写真提供: 澤医院



# テレビ：帽子

(NHK総合テレビ他 2008年放送)

軍港の町、呉にある帽子店の老職人と、その家を受け持つ警備員の若者。二人はひとりの女性と深い関わりがあることを知り、一緒に東京へ尋ねて行くことに。

出演／緒形拳・玉山鉄二・田中裕子 ほか

エピソード③  
拳さんはすぐに広島弁をマスターした！  
気魄の演技にスタッフも驚いたそう



「ずっとロケを見よったんよ」。呉服店の斜め向いにあるイケダ理容院のご主人。緒形拳さんの直筆サイン、う〜ん、味があってシブイ!

## 春平の帽子店

三条通りの商店街にある旧呉服店を帽子屋に変身!実は今は営業していない呉服店を使用した。



## 何段あるか数えてみよう

海猿の訓練シーンでも有名な急勾配の階段。帽子でも春平(緒形拳)が駆け上がるシーンが撮られるなど、呉の色を出すには欠かせない?

## 集会所は小学校

春平(緒形拳)が吾郎(玉山鉄二)に新幹線のチケットを手渡すシーン。カラフルなタイヤの遊具が印象的。



## めぐってみて!

「どの作品も呉らしさが出るように、スタッフが歩き回って撮影してました。」海猿・帽子のロケに携わった兼光さん(右)と松村さん(左)。



## 大歳神社からの眺め

帽子の撮影に携わった松村さんオススメの展望スポット。呉港が一望できる。



## 語らいの場

春平(緒形拳)が憤慨しながら店へ戻るシーンなど、地元の人の生活道として撮影された。



## 夕暮れ時は格別

大輔(伊藤英明)と環菜(加藤あい)が別れるシーン。夕陽と一緒に船やクレーンを眺めると哀愁が漂う…。



## レンガ道の商店街

長さ780m、36万個のレンガで敷き詰められている通り。海猿たちがナンパをするシーン。当日は約1,000人の見物客が集まったそう。



## 第2の情報スポット

鉄板焼屋「はやと」に入ると、まず海猿のポスターや壁に書かれたサインに圧倒される。ご主人の村井さん(右)は、まちの歴史や観光情報にも詳しく、呉に訪れる撮影スタッフの兄貴的存在だ。店内ではロケ隊のオフショット写真も見ることができる。  
●呉市本通り4丁目9-3  
☎0823-24-4488 休/月曜日



# 「海猿」「帽子」のロケ地 呉・宮原から両城へ

かつて呉に住む軍人などが傾斜地に住居を構えた為、坂や階段が多い呉のまち。また、坂道をすこし登って振り返れば、巨大な船やクレーンが並ぶ風景も呉ならではの「うまいよー」



## 思い出の水兵帽

緒形拳に帽子制作指導をした高田帽子店。お店にはドラマ内にも登場するちっちゃな水兵帽が。

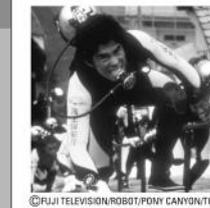
## 腕立ての場所は宮原小学校

腕立ての場所は宮原小学校。腕立てをするシーン。じつは両城ではなく宮原地区で撮影していた。クレーンが見える風景と勾配があったのが決めてだそう。



## 実は別の場所だった

腕立てをするシーン。じつは両城ではなく宮原地区で撮影していた。クレーンが見える風景と勾配があったのが決めてだそう。



## 映画「海猿」(2004年公開)

人命救助のエキスパート(海猿)が絶大な訓練の中、成長していくストーリー。映画1作目とテレビドラマ編では多くのシーンが呉で撮影された。  
監督/羽住英一郎  
出演/伊藤英明・加藤あい ほか



# 「旅の贈りもの」「火の魚」のロケ地

## 大崎下島・御手洗へ

「旅の贈りもの」0:00発  
「火の魚」みたらい

江戸時代より中継貿易港として栄えた御手洗。江戸から昭和初期までに建てられた貴重な建物が混在しており、映画のロケ地としても注目されている。



**レトロな島の商店**  
村田(原田芳雄)行きつけの商店。村田は毎回、納豆を買っていたけど、好きなのかなあ…。



**ロケ地めぐりの休憩に**  
散策に少し疲れたら、冷たい「はちみつレモン」300円はいかが？ 旅の贈りもののロケ風景パネルや記念碑、サイン色紙など見どころも。



**満舟寺の石垣**  
足を怪我した由香(櫻井淳子)と越智(徳永英明)が出会う。石段に座っていると表服で登場する葬儀の参列者は、島民のエキストラさん。



**風町はこちらです**  
電車から降りた乗客が真鍋(大滝秀治)の案内で「風町」へと向うシーン。一面に御手洗の町がひらけ、海に浮かぶ島が印象的。



「旅の贈りもの」のクランクアップに出演者やスタッフがサインをした記念碑。あ多岐川華子のサイン発見！



**美しい石の波止場**  
文政11年(1828)、広島藩が1年の歳月をかけて築いた石積みの波止場。由香(櫻井淳子)と真鍋(大滝秀治)が語らうシーン。



**島人憩いの場**  
折見(尾野真千子)が島民に影絵を見せるシーン。島民もエキストラで参加し、長い時間アップで撮影され、思い出深いシーンになった。



**本当に本も売っています**  
村田(原田芳雄)行きつけの島の本店として登場した村尾昌文堂。撮影時にはロケ隊持参の本や図書館で借りた本などが、所狭しと並んだ。外観もレトロでしづい。



**島のハイカラ診療所**  
徳永英明演じる島医者診療所として、そのまま使われた越智医院。青い外壁が町並みに際立つ。



いやー食べたいたい

**撮影スタッフのお食事処**  
村田(原田芳雄)が折見(尾野真千子)に食事をすすめた「みたらい食堂」。実際に島でみはらし食堂として営業中。撮影スタッフも食べたというラーメン400円お福荷(1個100円)がオススメ。

●呉市豊町御手洗24213  
☎08233662056 休/日曜日



火の魚にてエキストラ兼方言指導として参加した今崎さん。「原田さんはとっても気さくな方でしたよ」。



**村田の家は重要文化財**  
市の許可を得て、文化財でもある旧柴屋住宅を村田(原田芳雄)の家として撮影。大セットが組まれたが、現在面影が残っているのは台所として撮影された押入れの戸だけ。

写真提供:今崎仙也



伊能忠敬資料館となっている蔵の2階が村田の書斎になった。セットを組みの3日くらいかかったそう。※撮影終了につき、セットは撤去されています



(NHK総合テレビ他 2009年放送)  
島に住む老作家と病に侵された女性編集者。金魚の「小さな命」について、心の交流を描いた物語。  
出演/原田芳雄・尾野真千子 ほか

**エピソード③**  
尾野真千子さんはおちゃめな人だった！  
体験中に撮影スタッフとよくしゃべっていた



**旅の贈りもの 0:00発**  
(2006年公開)

0時00分 大発、行き先不明の列車に乗り合わせた男女5人は「風町」という小さな港町に辿りつく。島民とのふれあいを通して、それぞれに変化が…。  
監督/原田昌樹 出演/櫻井淳子・徳永英明 ほか

# BAD BOYS (2011)

監督/窪田崇  
出演/三浦貴大・鈴木勝吾 ほか  
広島出身の漫画家・田中宏の累計発行部数4,000万部を誇る同名コミックの実写版。広島を舞台にトップを巡り争う暴走族達の姿を描いた青春映画。



**ロケ地** 切串小学校前  
豊(三浦貴大)が恩師(伊吹五郎)を尋ねるシーン。グラウンドもロケ地となった。

**ロケ地** 高祖埋立地  
青少年交流の家  
能美町 野呂山 542m  
江田島 市役所  
能美島 真道山 287m  
江田島市 市役所  
大黒神島 海軍兵学校物語

# あゝ江田島 (1959)

監督/村山三男  
主演/本郷功次郎・仁木多鶴子  
海軍兵学校の生徒たちの青春を描いた菊村到原作の小説を映画化。



# ロケ地 第1術科学校

# 故郷 (1972)

監督/山田洋次  
主演/井川比佐志・倍賞千恵子  
瀬戸内海にある倉橋島で美しい自然に囲まれ幸せな生活を送る一家。しかし見通しのつかない将来に一家は故郷を離れる決意をする。



**ロケ地** 倉橋町・大向  
映画「故郷」ロケ風景。映画スタッフ(左)とモデルになった石船「大和丸」の元船長樹本さん(右)。左から4人目が山田洋次監督。

**ロケ地** 海上保安大学校  
「海猿」を育てる学校。様々なシーンが撮影された資料館には実際に「海猿」で役者が来たスーツなども展示されている。

**帽子 (2008)**  
ロケ地 音戸旧道  
春平(緒形拳)が中央棧橋へ走って行くシーン(回想)

**男たちの大和 (2005)**  
監督/佐藤純彌  
主演/反町隆史・中村獅童  
不沈戦艦といわれた大和と、この船に乗り合わせた男たちの運命を壮大なスケールで描く。

**ロケ地** 大和ミュージアム  
映画の冒頭、内田真貴子(鈴木京香)が資料を確認するシーン。

**絆 (1998)**  
監督/根岸吉太郎  
主演/役所広司・渡辺謙  
様々な絆で結ばれた人たちの為に忘れない過去を封印しようとする男の姿を描く。

**ロケ地** 鹿島の段々畑  
墓参りに来るシーン

**海猿 (2004)**  
監督/君塚良一  
出演/東山紀之・和久井映見  
霊が見える特殊な能力を持つ監察区・真言(東山紀之)が仲間との刑事らとともに事件を解明している。

**ロケ地** 海上保安大学校  
「海猿」を育てる学校。様々なシーンが撮影された資料館には実際に「海猿」で役者が来たスーツなども展示されている。

**ロケ地** 大和ミュージアム  
映画の冒頭、内田真貴子(鈴木京香)が資料を確認するシーン。

**海猿 (2004)**  
監督/君塚良一  
出演/東山紀之・和久井映見  
霊が見える特殊な能力を持つ監察区・真言(東山紀之)が仲間との刑事らとともに事件を解明している。

**ロケ地** 大和ミュージアム  
映画の冒頭、内田真貴子(鈴木京香)が資料を確認するシーン。

**ロケ地** 大和ミュージアム  
映画の冒頭、内田真貴子(鈴木京香)が資料を確認するシーン。

**絆 (1998)**  
監督/根岸吉太郎  
主演/役所広司・渡辺謙  
様々な絆で結ばれた人たちの為に忘れない過去を封印しようとする男の姿を描く。

**火の魚 (2009)**  
ロケ地 大浜海水浴場  
村田(原田芳雄)が、砂浜に海藻で描かれた龍を見つけるシーン。

**「MAKOTO」 (2005)**  
監督/君塚良一  
出演/東山紀之・和久井映見  
霊が見える特殊な能力を持つ監察区・真言(東山紀之)が仲間との刑事らとともに事件を解明している。

**ロケ地** グリーンピアせとうち  
クライマックスにあたる花火大会のシーン

**ロケ地** 大和ミュージアム  
映画の冒頭、内田真貴子(鈴木京香)が資料を確認するシーン。

**海猿 (2004)**  
監督/君塚良一  
出演/東山紀之・和久井映見  
霊が見える特殊な能力を持つ監察区・真言(東山紀之)が仲間との刑事らとともに事件を解明している。

**ロケ地** 蒲刈町・県民の浜  
大輔(伊藤英明)と環菜(加藤あい)が出会うトロピカルなバーのセットを作った

**海猿 (2004)**  
監督/君塚良一  
出演/東山紀之・和久井映見  
霊が見える特殊な能力を持つ監察区・真言(東山紀之)が仲間との刑事らとともに事件を解明している。

**男はつらいよ (1981)**  
監督/山田洋次  
主演/渥美清・松坂慶子  
シリーズ第27作目「浪花の恋の寅次郎」。瀬戸内海の小島でヒロインふみ(松坂慶子)に出会う。

**ロケ地** 室原神社  
寅さん(渥美清)と、墓参りに来ていたふみ(松坂慶子)が出会うシーン

# 映画・ドラマのロケ地めぐり

**ロケ地** 大和ミュージアム  
映画の冒頭、内田真貴子(鈴木京香)が資料を確認するシーン。

**悪霊島 (1981)**  
監督/篠田正浩  
主演/鹿賀丈史・室田日出男  
瀬戸内海のある島を舞台に起こる連続殺人事件を追う金田一耕助の活躍を描く。



**ロケ地** 豊町・御手洗  
恵美須神社の大雁木前で撮影。



※イベント会場の場所はP7.8のマップをご覧ください。  
イベントの開催については主催者へお問合せください。

あのみここのまち イベント情報

**12月上旬～1月上旬**  
**呉市 蔵本通り**  
全長約13メートルの「天和」や呉海軍工廠で建造進水された空母「赤城」が1/20サイズで登場など、呉ならではのイルミネーションが今年の冬も蔵本通りを包みます。■会場／蔵本通り1帯(マップA)  
17時～23時 イルミネー

**11月20日**  
**江田島市 江田島町**  
**フェスティバル**  
江田島2011

ステージショー、特産品等の販売、E級級ルメコナー、スポーツ大会、体験コーナーなど。■会場／国立江田島青少年交流の家など(マップE)  
■9時45分～16時  
■主催／フェスティバル江田島実行委員会 ◆国立江田島青少年交流の家  
☎0823・42・0660

**1月29日**  
**呉市 音戸町**  
**第5回音戸の舟唄**  
全国各地から民謡愛好者を募り「音戸の舟唄」を披露。■会場／音戸市民センター公民館ホール(マップG)  
■9時30分～18時30分(予定)  
▼音戸の舟唄全国大会実行委員会  
☎0823・25・3315

**2月5日**  
**江田島市 江田島町**  
**江田島市カキ祭**

カキの無料試食、カキの販売、新鮮なカキを使った料理、カキ打ち体験が楽しめます。■会場／小用みなと公園(予定)(マップB) ◆10時～15時 ◆江田島市カキ祭実行委員会  
☎0823・40・2771

**2月下旬**  
**呉市 安芸灘とびしま海道**  
**呉とびしまマラソン**  
「安芸灘とびしま海道」で、瀬戸内海を満喫しながら走るマラソン大会を開催。■会場／安芸灘とびしま海道。■9時。県民の浜(マップD) ◆9時

**3月4日**  
**江田島市 沖美町**  
**第35回 江田島市**  
**かきカキマラソン大会**

さわやかな瀬戸内海の風を満喫しながら島内を走るファミリーマラソンです。マラソン参加者には、焼いた殻付きカキのご賞味や地元の花をプレゼントします。■会場／沖美町高祖埋立地(マップI)  
■9時30分～10時5分  
10時以上5kmコース小学生以上 ◆参加料金/大人



30分(予定) ◆料金/未定 ◆呉とびしまマラソン大会実行委員会  
☎0823・25・3311

**3月20日(祝 予定)**  
**江田島市 能美町**  
**のうみグリーンウォーキング**  
豊かな自然に触れ合いながら軽登山を楽しむことができる。■会場／能美海上ロジック(マップF)  
■10時 ◆申込受付は平成24年1月下旬～2月中旬  
▼のうみグリーンウォーキング実行委員会  
☎0823・40・2771

**11月17日(木)～21日(月)**  
**呉市 下蒲刈町**  
**秋の茶会**

瀬戸内海の風景を眺めながら園内にてお抹茶を楽しんでいただけます。■会場／松湾園内・下蒲刈島御番所(マップB) ◆9時30分～16時(予定) ◆無料(ただし松湾園の入館料が必要) ◆松湾園  
☎0823・65・2900



プリプリカキマーク カキが食べれるイベント

11月10月～12月3月に行われる  
芸南のイベント情報です。  
ご家族や友達と  
出かけてみませんか?



あのみここのまち

**10月未まで毎日**  
**呉市 市内各所**  
**「大和のふるさと展」**  
**グルメキャンペン**

呉探訪レポートバス1日乗車券が10月未まで毎日。■会場／大和ミュージアム入場券、ヤマトギャラリー 零入館券、シート、または大和ミュージアムレンタサイクルの鍵を協賛店で提示すると、飲食代金の割引引きやドリンク・デザート

**10月2日**  
**呉市 下蒲刈町**  
**第9回朝鮮通信使**  
**再現行列**

江戸時代に下蒲刈を訪れていた朝鮮通信使の行列の再現。■会場／下蒲刈町三之瀬地区1帯(マップB) ◆10時45分 ◆[出発式] ◆松湾園  
☎0823・65・2900



トサービスなどの特典を受けられることができます。「海軍グルメ」をはじめ、呉ならではの「おいしい」食を巡ってみませんか? ■市内各所(マップA) ◆※平成23年11月に内容の更新あり ◆「大和のふるさと展」(マップE) ◆松湾園  
☎0823・25・3311

**10月16日**  
**江田島市 大柿町**  
**第26回ヒロシマMILKMAN**  
**マラソン大会・産業まつり**



潮風とともに走るふれあいマラソン。ゲストランナーは梅木雄雄さん(元中国電力陸上部)、五月女美代子さん(高山智恵さん(広島メイト)も開催) ■会場／広島県立大柿高等学校及び公認コース(マップC) ◆9時30分 ◆[開会式] ◆マラソンの参加申込は終了 ◆見学(無料)は自由 ◆ヒロシマMILKMANマラソン実行委員会  
☎0823・57・4333

**11月13日**  
**呉市 安芸灘とびしま海道**  
**安芸灘とびしま海道**  
**オレンジライド**  
**2011**

下蒲刈島・上蒲刈島・豊島・大崎下島・岡村島などをマイペースにサイクリングしてみませんか? 島上部の穏やかな風景と瀬戸内海の心地良い潮風を受けながらのサイクリングは格別です。■会場／安芸灘とびしま海道・県民の浜(マップD) ◆9時スタート ◆申込受付中 ◆安芸灘とびしま海道オレンジライド大会実行委員会  
☎0823・21・9314

**11月20日**  
**呉市 川尻町**  
**かわじり元気まつり**  
**2011**

筆のパフォーマンス、野呂岩海太鼓などかわじりの魅力がたくさん詰まったイベントです。■会場／川尻東グラウンド(マップD) ◆9時30分～15時30分 ◆川尻町元気まつり実行委員会  
☎0823・87・3310



瀬戸内海の風景を眺めながら園内にてお抹茶を楽しんでいただけます。■会場／松湾園内・下蒲刈島御番所(マップB) ◆9時30分～16時(予定) ◆無料(ただし松湾園の入館料が必要) ◆松湾園  
☎0823・65・2900

# 文化施設

からのみ知らせ

## 下蒲刈エリア



【マップB】

### 寺内萬治郎の歩み

裸婦像を描くことに生涯をかけた洋画家、寺内萬治郎の全貌を紹介します。会場／蘭島閣美術館別館  
9時～17時 一般300円、高校生180円、小学生120円  
▼蘭島閣美術館別館  
0823・65・2500

### 9月14日水～11月28日月

秋季特別展  
蘭島閣美術館開館20周年記念「高島北海とアール・ヌーヴォー」  
近代日本画の草創期において、文展を中心に活躍した画家・高島北海の生涯を紹介

介します。会場／三之瀬御本陣芸術文化館・蘭島閣美術館  
9時～17時(初日10時開館) 一般1,000円(三之瀬御本陣芸術文化館10島園美術館) (財)蘭島文化振興財団・呉市教育委員会・中国新聞社主催  
0823・70・8088

### 9月14日水～11月28日月

ベストコレクション展  
開館20周年を記念してこれまでの展覧会を振り返りながら選りすぐりの名品をご紹介します。会場／蘭島閣美術館  
9時～17時 一般500円、高校生300円、小学生200円  
▼蘭島閣美術館  
0823・65・3066

### 毎月第3土曜日

蘭島閣ギャラリーコンサート  
「9月」仲道都代(ピアノ)、「10月」堀正文(ヴァイオリン)、清水和音(ピアノ)、「11月」大谷康子(ヴァイオリン)、篠崎史子(ピアノ)、「12月」小山美穂(ピアノ)

「1月」通崎睦美(木琴)、調整中(ピアノ)、「2月」小林美恵(ヴァイオリン)、小山京子(ピアノ)、「3月」澤畑恵美(ピアノ)、調整中(ピアノ) 会場／蘭島閣美術館 開演18時30分(開場18時) 一般1,000円、高校生以下無料  
▼(財)蘭島文化振興財団  
0823・65・2029

### 9月16日金

AROUND 40 MEMORY CONCERT  
出演／杉山清貴、辛島美登里、中西保志、沢田知可子  
18時30分開場18時 全席指定税込／5,000円(当日券5,000円増) ※未就学児童入場不可 中国放送・YUMEBANCHI (財) 呉市文化振興財団主催



【マップA】

文化ホール  
▼(財)呉市文化振興財団  
0823・25・7878

全席指定・税込／S席4,000円、A席3,500円、未就学児童入場不可  
▼広島ホームテレビ・(財)呉市文化振興財団主催

文化庁優秀映画鑑賞推進事業  
9月8日水  
会場／豊町「乙女座」(マップB) ①雪国／10時 ②五番町夕霧楼／14時  
9月9日金  
会場／呉市文化ホール  
①夜の河／9時30分 ②雪国／12時30分 ③五番町夕霧楼／15時30分 ④五瓣の椿／18時30分 ⑤全席自由・税込(入替制) 1作品500円、特別4回券1,500円、9月8日・9日の2日間有効 ※未就学児童入場不可、再入場不可 呉市優秀映画鑑賞推進事業実行委員会・文化庁・東京国立近代美術館フィルムセンター主催

松竹大歌舞伎 呉公演  
出演／片岡仁左衛門ほか

9月23日水  
藤井清水音楽祭 Vol.10  
国際音楽の日コンサート 国際音楽の日コンサート 13時30分開場13時 全席自由 税込 一般1,000円、学生500円 ※未就学児童入場不可 藤井清水音楽祭実行委員会・呉市教育委員会・中国新聞社主催

### 9月25日日

神楽・呉公演  
開演13時(開場12時30分) 全席指定・税込／S席3,500円、A席2,500円、当日券500円増  
※3歳未満満歳上鑑賞可 中国放送・(財)呉市文化振興財団・呉市教育委員会主催



### 10月7日金

東儀秀樹X古澤廉 全国ツアー2011 「午後の汀」  
いりとりときほの音楽 開演18時30分(開場18時) 全席指定税込／6,000円 ※未就学児童入場不可 中国放送・(財)呉市文化振興財団・呉市教育委員会主催

10月9日土  
ベルリン・フィルハーモニー 弦楽五重奏団  
出演／トーマス・シニア・ロマー

ノトマシール・ヴォルフガング・タリツ、タチヤナ・ウァンリエヴァ、ナヒルシエハタ 開演14時30分(開場14時) 全席指定・税込／S席4,000円、A席3,000円、学生券1,000円(当日販売) 要学生証 ※未就学児童入場不可 (財) 呉市文化振興財団・呉市教育委員会・中国新聞社主催



【マップL】

呉市立美術館  
0823・25・2007

10月9日日・10日水  
アーティストトーク  
広島出身の画家 横田良作氏(10/9)・住本弥子氏(10/10)・岡原大華氏(10/15)・福原匠氏(11/3)らが、作品について語る。14時  
10月15日土  
ワークショップ  
「金箔に描く日本画」  
野呂山芸術村交流員・新井加奈氏を講師に迎え、金箔を使って日本画を描く体験教室。10時 材料費500円(要申込)

11月26日土  
ワークショップ「木の実でオーナメントを作ろう」  
クリスマス前のオーナメント作り。13時30分～15時30分要申込  
1月4日水～3月25日日  
「生誕100年」コレクション展III  
「水船六洲展」  
呉市出身の版画家、彫刻家、水船六洲の魅力を紹介。また、郷土作家、田辺伝の作品を合わせて展示。10時～17時(入館は16時30分まで) 一般300円、高校生180円、小学生120円 ※呉市内に在住または通学する小・中高生は無料

12月23日祝  
京都市交響楽団 オークストラライズ「街の灯」  
指揮／齊藤 郎・管弦楽／京都市交響楽団 開演15時30分(開場15時) 全席指定・税込／S席4,000円、A席3,000円、B席2,000円、学生券1,000円(当日販売) ※未就学児童入場不可 (財) 呉市文化振興財団・呉市教育委員会・中国新聞社主催

10月8日土  
特別展 「広島 日本画の系譜」  
児玉希望・奥田元宋・平山郁夫など広島出身の日本画家の名品を一堂に集め紹介。10時～17時(入館は16時30分まで) 一般1,000円、高生400円、小学生200円 ※呉市在住の70才以上500円 ※前売り・団体料金はお問い合わせください

10月8日土  
ミュージアムコンサート 「秋の森のコンサート」  
トワ・ノートによる木管三重奏のコンサート 14時

10月29日土  
ミュージアムコンサート 「邦楽による秋の調べ」  
邦友会による琴と尺八のコンサート 11時 ②14時

1月～3月までの毎週土曜日 「水船さん博士になろう」  
アートオリエンテーリング  
「水船さん博士になろう」  
展覧会に関するクイズに挑戦。10時～16時(随時受付)

ワークショップ  
「水船さんのウツシの版画」  
版画家・水船六洲の版画のヒミツを解明するワークショップ 13時30分(要申込)

**G** Wの帰省で本誌を入手しました。音戸大橋の下の観光施設で久しぶりに食事をして、芸南の島の景色や気候つよつよばりいなて思いました。検定も楽しく挑戦させてもらい地元だからか

**海** 陽彩都50号おめでどう鯛。ようがんばりによろたりお。記念誌の特集を見ながら、あそこ行った、こはまだいつとらんとわいわい、家族と言っています。結構知らない事があつて冊子でお勉強しちゃうました。おでかけマップを見た限り、芸南地域はひろく広範囲にわたっています。四季とりどり海山を巡れば、楽しめる場所数々あり。第二の音戸大橋も完成すれば、また楽しさも倍増します。これからは冊子楽しみにしております。  
 (熊倉男 56歳・広島市安佐南区)★ユニークなお便り、ありがとうございました。第二音戸大橋完成時にはまたお出かけください!!

**祝** 50号おめでどうございます。去年2月に東京から呉に転勤してからはや1年が過ぎました。転勤したその日に、呉駅で海陽彩都に出会ってから本当に楽しく呉での生活を楽しんでいます。あまりに貴誌が面白いので、バックナンバーを取り寄せ、バックナンバーがなかったものはプリンターで印刷して愛読しています。本当地域に密着した情報で、東京から来た私たちは面白くて面白くて。毎土日にあちうらうら、こちうらうらと探検しています。貴誌に紹介

けこう正解して楽しかったです。帰省する時には、地元に着いてホッとするのと同時に新しい本誌がちよと出ていると、とってもうれしい気分になります。  
 (岡崎さくら 35歳・福岡市西区)★数年前に、うずしお館で食べた海鮮冷麺、また食べたいなあ。

されていなかったら入りにくい店などにも、入ってみると人情深かったり、増してや美味いし!! 呉ロコ(会社の呉地元の人より、ずーと深く呉を知っていたり、楽しんでいたり、みんな驚いています。でも取材やら編集やら大変でしょうね。50号なのでこれを機会にまとめてみてはいかがでしょう。楽しい情報誌になりますよ。益々楽しい物を作ってください。楽しみにしています。音戸渡船当然乗りました。改札のおぼちゃん可愛かった。30円のお釣をいっばい並べた。それにしても島々は綺麗ですばらしいですね。(宮原功 49歳・呉市匠)



★集めたバックナンバーの写真を送っていただきました。うれい〜(涙)

**娘** が広島へと嫁いだ縁で何回かこちらへ来ておりますが、音戸も倉橋島も江田島も本当に穏やかで特に震災後の今回はホッとしました。孫と乗った音戸渡船は短いけれど、とても懐かしい気がして高い2つの橋を眺めながら、いい思い出になりそうです。また来たいと思います。  
 (茨城の母 58歳・茨城県久慈郡)★次回は昭和の面影が残る音戸の町並みをゆっくり散策してみてください。

**い** つも楽しく読ませて頂いています。子供を連れて音戸渡船を乗りに行きました。近くに大きな船が通ると小さな船が大きく揺れて、ものすごい大揺れ。子供たちはキヤーキヤー大喜び。笑。一種のテーマパークのようでした。楽しかったです。(ゆずね 35歳・江田島市江田島町)

前号がNo.50と記念号でもあり、たくさんのお祝いメッセージをありがとうございました。お便りもありがとうございました。お取先の皆様や、読者の皆様のお陰です。今回のロケ地めぐりでは、芸南エリアの美しい風景を再確認。ロケ隊が撮影をこのエリアでされる意図がよくわかります。今年12月23日公開予定の映画「聯合艦隊司令長官 山本五十六」も江田島や大崎下島でロケがあつたとか。ぜひ劇場へ行って、我がらが、まっし、シーンと観ましょう!! (編集スタッフ同)



ロケ隊が置いていったどん屋の看板。



山本五十六の撮影風景。手前の旧柴屋(大崎下島御手洗)はうどん屋さんで大変身!



第1術科学校の大講堂

大正6年、兵学校の入校式・卒業式または精神教育の場として建設された大講堂。今回のロケは、戦術講座の初代教官に選ばれた、秋山真之(本木雅弘)が学生たちの前で指導する様子を撮影した。

坂の上の雲



”ロケスタッフも食べた”海軍カレー

術科学校内にある「レストラン江田島」の“海軍カレー”(サラダ付/550円)。海軍のレシピから食べやすいようにワインなどを入れアレンジされている。 営:11時~20時 ☎0823-42-5557



ロケの記念にと、セットをバックにご近所さんが記念撮影。撮影当日は大騒ぎだったそう。

**テレビ** 瀬戸内少年野球団 (フジテレビ系列 1993年放送) 作詞家・阿久悠の自身の郷里・淡路島での、少年時代をつづつた同名小説のドラマ化。終戦後、野球に夢になる少年らと、戦争の影をひきずる大人たちの姿を描く。 監督/河毛俊作 出演/鈴木保奈美・吉田栄作・鹿賀丈史 ほか



「坂の上の雲」 瀬戸内少年野球団のロケ地 江田島

写真提供/第1術科学校



撮影当日は海上自衛官の学生や職員の中から21名がエキストラとして参加。しばし当時にタイムスリップした雰囲気の中で行われた。

ETAJIMA



坂の上の雲

(NHK総合テレビ他 2009年~放送)

松山出身の正岡子規、秋山好古・真之兄弟の3人を中心に、明治時代の日本を描いたドラマ。 出演/本木雅弘・阿部寛・香川照之 ほか

第1術科学校DATA

[MAP-P8] 海上自衛隊の幹部候補生学校。学校内を案内付きで見学できる約1時間30分の定期見学もあり。 平日/10時30分・13時・15時 土・日・祝日/10時・11時・13時・15時 ☎0823-42-1211



澤医院(旧診療所)

「突然、診療所を撮影に使わせてほしいと連絡があったんよ」と澤院長。鹿賀丈史も休憩中に腰掛けた門前の階段で。

瀬戸内少年野球団